

# 取付説明書



## ディーズライトブラケット グラスランプN2

このたびは Dea's Garden 製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

正しく施工をして頂くために、取付説明書をよくお読みください。

### お客様へ

- ご使用の前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店・工事店にご依頼ください。
- 本説明書は大切に保管してください。

### 工事店様へ

- 施工前に安全上のご注意と施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

## 安全上のご注意

## 必ずお守りください



### 警告

この表示は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容」を示します。

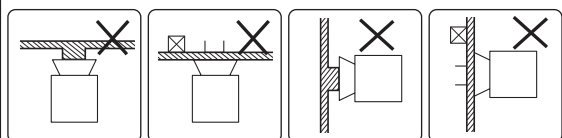


### 注意

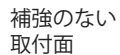
この表示は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか物的損害の発生が想定される内容」を示します。

## 警告

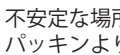
この器具は天井・壁面・門柱取付兼用です。指定場所以外には取付けないでください。火災・感電・落下の原因となります。



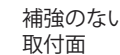
不安定な場所  
パッキンより  
小さい取付面



補強のない  
取付面



不安定な場所  
パッキンより  
小さい取付面



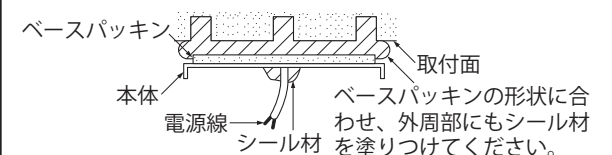
補強のない  
取付面



禁止

器具に荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わないでください。器具の近くにストーブ等の温度の高くなるものを置かないでください。火災・感電・落下の原因となります。

取付面は、ベースパッキンの大きさ以上の平らな面に仕上げてください。火災・感電の原因となります。



分解禁止

器具の改造、部品の変更は行わないでください。火災・感電・落下等の原因となります。



厳守

調光器との併用はできません。火災の原因となります。調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換が必要です。

煙・臭い等の異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。火災・感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店にご相談ください。



厳守

器具本体表示または本説明書に従って施工してください。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。

この器具は防雨・防湿形器具です。サウナ・業務用浴室では使用しないでください。感電・漏電・故障の原因となります。

この器具は耐塩仕様ではありません。塩害地域には取付けないでください。早期に錆・腐食等が生じ、火災・感電・落下の原因となります。



アース工事

アース工事は、電気設備の技術基準に従って確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。

## 注意

電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。



厳守

- 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換してください。  
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。  
周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。  
点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電等に至るおそれがあります。

## 仕様について

- 屋外専用(防雨・防湿形)
- 天井・壁面・門柱取付兼用
- ねじ取付方式
- 調光不可
- 適用LED以外は使用不可

品番/品名	DSLB102/グラスランプN2
定格電圧	交流 100V
周波数	50/60Hz兼用
消費電力	4.2W
入力電流	0.07A
適合LED	LED電球 電球色 LDA4L-H-E17/40/2783 1灯 大光電機製
器具重量	約0.7kg
電源接続	端子台

- ランプ寿命は、40000時間です。(LEDが点灯しなくなるまでの総点灯時間または、器具光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。LED照明器具の保証期間ではありません。)

## 梱包明細表

- ・開梱時に部品の種類と数量をご確認ください。
- ・商品に異常がないことをご確認ください。

### 本体

名 称	数 量
グラスランプ本体	1
木ねじ $\Phi 3.8 \times 38$	2
タッピングねじ $\Phi 4 \times 40$ (取扱説明書袋内在中)	2
絶縁ブッシング	2

### 照明取付セット C <別売り>

名 称	数 量
引き込みカバー	1
超低頭ねじ M4×10	1
超低頭ねじ M4×16	1
M4 ナット (超低頭ねじと同梱)	2
ワッシャー $\Phi 10$	3
なべ小ねじ M4×25	2
ワッシャー $\Phi 18$	2
M4 ナット ( $\Phi 18$ ワッシャーと同梱)	2

### 照明取付セット D <別売り>

名 称	数 量
グラスランプ取付金具 D	1
エプトシーラ W110	3
トラス小ねじ M4×16	2
コードクリップ	4

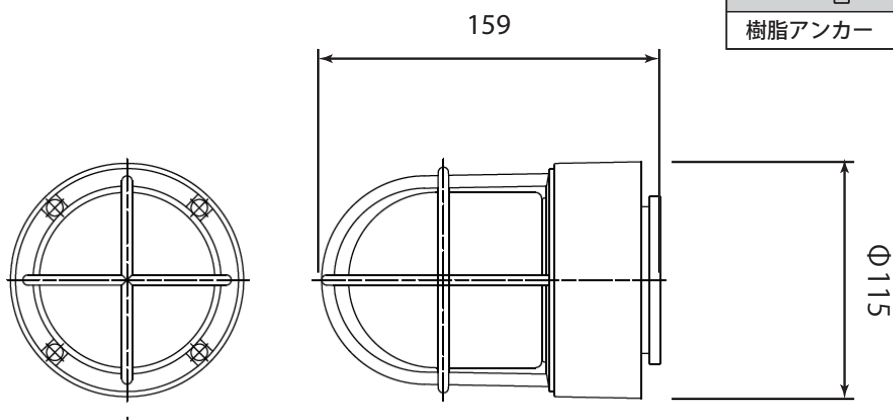
### ボードファスナー取付セット A <別売り>

名 称	数 量
ボードファスナー M4	2
トラス小ねじ M4×40	2
エプトシーラ 丸	2

### 樹脂アンカーセット A <別売り>

名 称	数 量
樹脂アンカー	2

## 主要寸法図

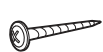


# 各部の名称

※下図は、簡略した図です。

## 付属部品

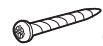
取付けする前にまず付属部品をご確認ください。



木ねじ(2本)  
Φ3.8×L38



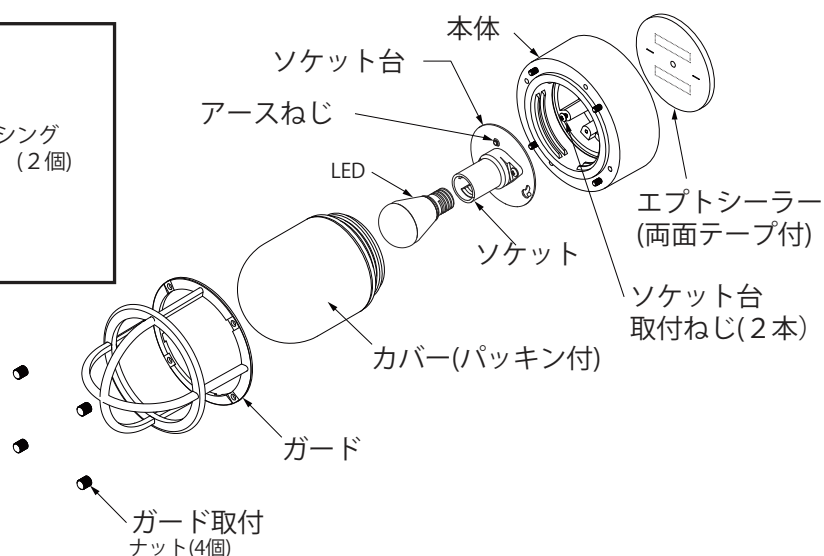
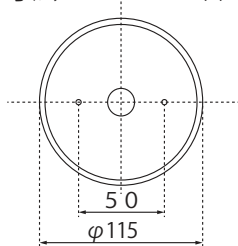
絶縁ブッシング  
(2個)



タッピングねじ  
(取付説明書の袋内在中)  
Φ4×40 (2本)

## 取付寸法

単位：mm



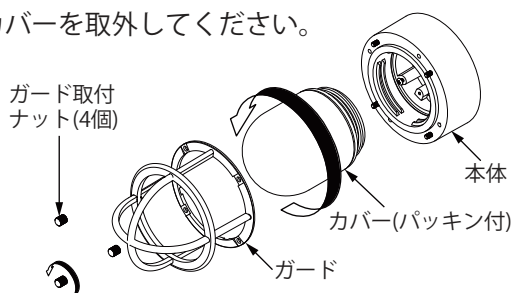
# 施工説明

## 1 取付前の注意事項について

- ベースパッキンが密着する平らな面に取付けてください。
- 凹凸のある取付面の場合は、シール材でベースパッキンより大きめの平らな面に仕上げてください。
- メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの取付面に器具を取付ける場合は、取付面と器具の金属部とを電氣的に絶縁する必要があるため、樹脂などの絶縁物を間にはさんで取付けてください。

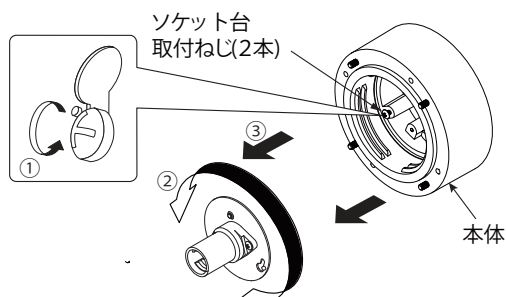
## 2 ガード・カバーを取外す

- ガード取付ナット(4個)を取外し、本体からガード、カバーを取外してください。



## 3 ソケット台を取外す

- ① ドライバー等でソケット台取付ねじ(2本)をゆるめてください。
- ② ③ ソケット台を左に回し、本体から取外してください。

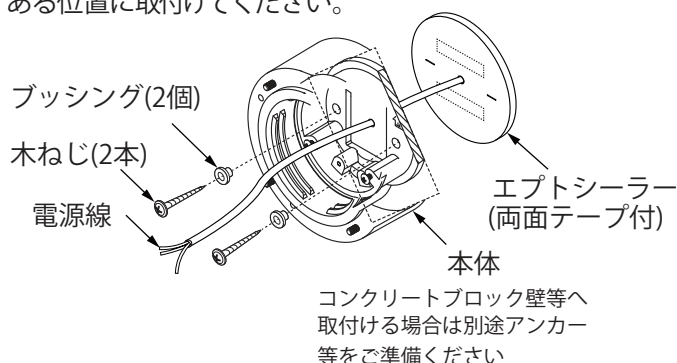


各種取付方法のページをご覧ください。

1. 通常の壁面に取付ける場合 → このまま進めてください。
2. カンナに取付ける場合 → P.05を参照
3. カンナキュートに取付ける場合 → P.06を参照
4. アルファウォールなど中空壁に取付ける場合 → P.08を参照
5. EPS製品に取付ける場合 → P.09を参照

#### 4 本体を取付ける コンクリートブロック壁等への取付け

- ベースパッキン(両面テープ付)の電源穴に電源線を通し、取付面に貼り付けてください。
- 本体の電源穴に電源線を通してください。
- 絶縁ブッシング(2個)、木ねじ(2本)で取付面の補強材のある位置に取付けてください。



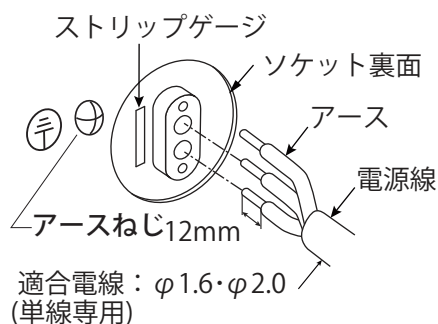
#### ⚠ 警告

取付部、補強材へのねじ込み寸法が20mm以下の場合、落下の原因となります。

既に使用されたねじの再利用はしないでください。落下の原因となります。

#### 5 電源線を接続する(作業前、必ず電源を切る)

- 電源線をソケットに適切、確実に差し込んでください。



- アースねじを使用し、必ずD種(第三種)接地工事を行ってください。

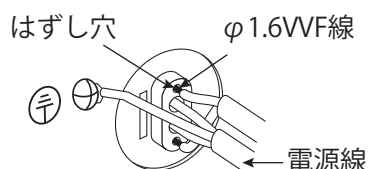
#### ⚠ 警告

適合電線を使用し、確実に接続してください。接続が不完全な場合、火災の原因となります。

定格以外の電圧では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

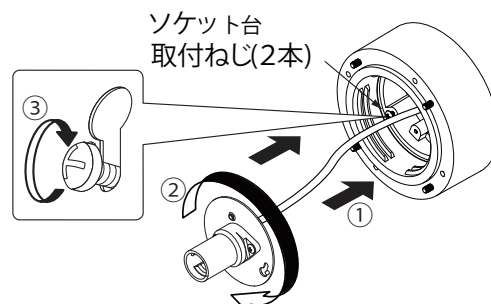
#### <電源線を取外す場合>

- 先端を20mm以上段むきしたφ1.6VVF線を2本同時にはずし穴に押し込みながら、電源線を引き抜いてください。



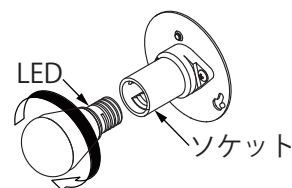
#### 6 ソケット台を取付ける

- ①②ソケット台をソケット台取付ねじ(2本)に差し込み、右に回してください。
- ③ドライバー等でソケット台取付ねじ(2本)を確実に締め付け固定してください。



#### 7 LEDを取付ける

- LEDをソケットに、最後まで確実にねじ込んでください。



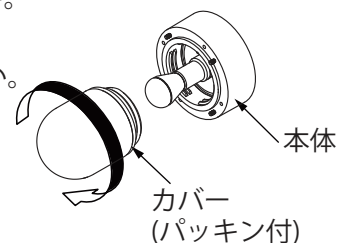
#### ⚠ 警告

LEDの取付が不完全な場合、落下・不点の原因となります。

#### 8 カバーを取付ける

- カバーにパッキンが付いているか確認のうえ、本体に最後まで確実にねじ込んでください。

※カバーにひび・割れ・欠け等の異常がないか確認してください。

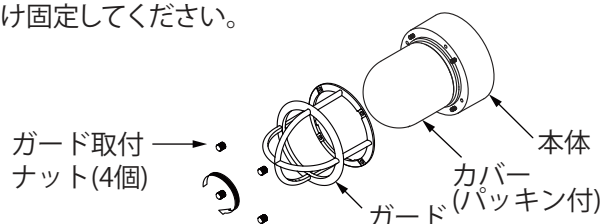


#### ⚠ 警告

取付けが不完全な場合、防水機能が損なわれ、落下・絶縁不良・漏電の原因となります。

#### 9 ガードを取付ける

- ガードを本体にセットし、ガード取付ナット(4個)で確実に締め付け固定してください。



#### ⚠ 警告

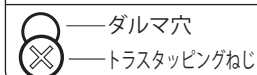
取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

# 配線方法 カンナへの取付け ※照明取付セットCを使用します

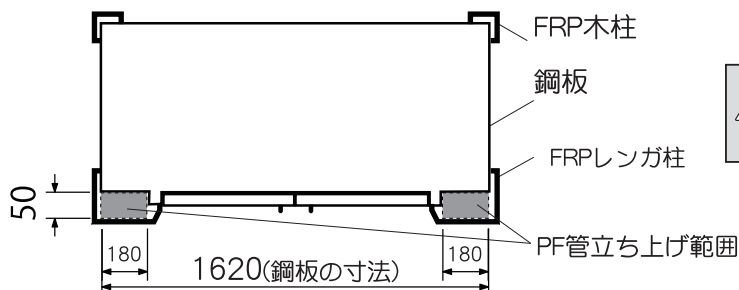


※あらかじめレンガ柱の下に配線を済ませてください。  
 ※レンガ柱を取付ける前に照明の取付けを行ってください。  
 ※レンガ柱取付後に行う場合は、一旦庫内のトラスタッピングねじを  
 抜きレンガ柱を外してください。

庫内から見たレンガ柱  
 取付ねじ

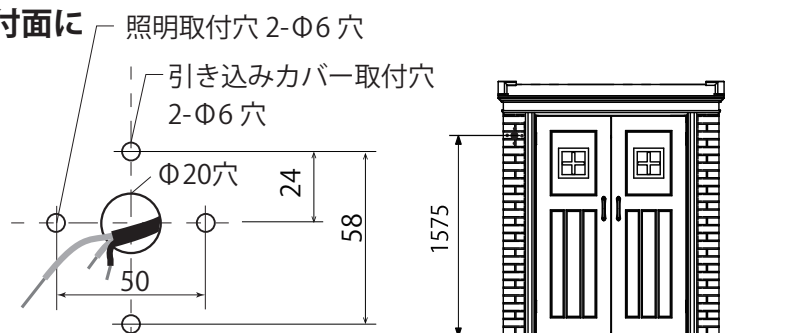


## 1 あらかじめ地面から PF 管を 170cm 程度立ち上げます。



PF 管のサイズは 16 にしてください。  
 それより大きいと取付けられません。

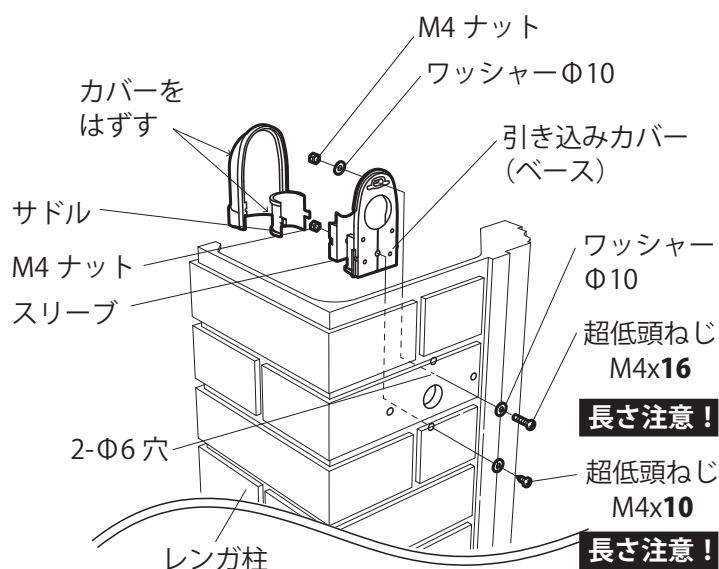
## 2 取付位置を決定し、レンガ柱の取付面に電動ドリルで穴をあけます。図の寸法を目安にしてください。



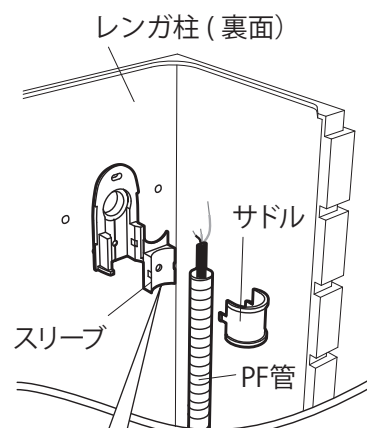
目地の上に、Φ20 穴をあけないでください。取付けが不十分になる可能性があります。



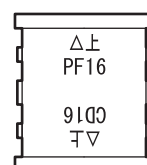
## 3 引き込みカバーをレンガ柱裏面に取付けます。



## 4 PF 管を引き込みカバーにセットします。

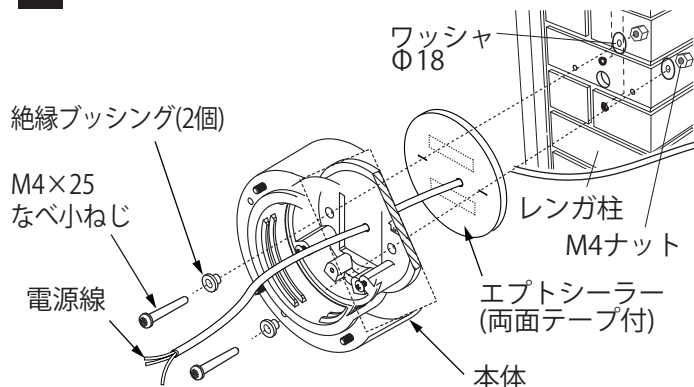


サドルの向きは図のようにしてください。

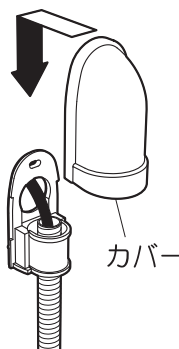




## 5 取付座を取付けます。

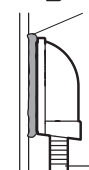


## 6 引き込みカバーのカバーをセットして、カバーの周囲をコーキング処理してください。



レンガ柱と引き込みカバーとのすき間をコーキングしてください。

コーキング材など



## 7 レンガ柱を再度取付けます。

## 8 この後の工程についてはP4の項目5～9をご参照ください。同様の手順でお取付けいただけます。

# カンナキュートへの取付け

## ※照明取付セットDを使用します



注意

※あらかじめカンナキュートの床板にPF管をセットしておいてください。(手順はカンナキュート取説参照)

※カンナキュートの棚板を取付ける前に照明の取付けを行ってください。

棚板取付後に行くと、作業がしにくい場合があります。

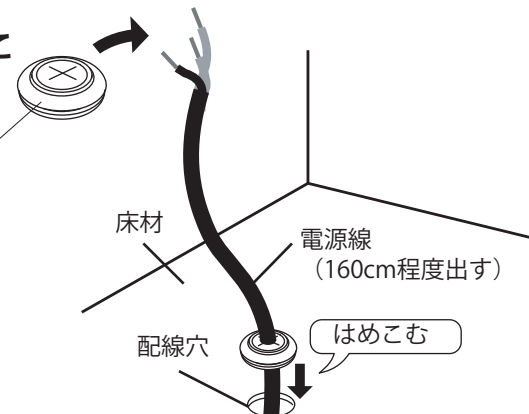
※扉を取付ける前に照明の取付けを行ってください。扉取付後に行くと、作業がしにくい場合があります。

## 1 床板の配線穴から電源線を160cm程度出します。

## 2 配線用キャップに電源線を通し、配線穴にはめこみます。

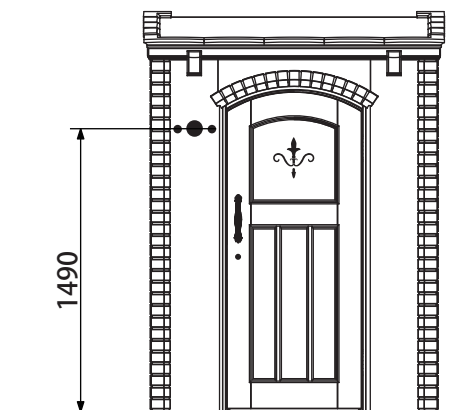
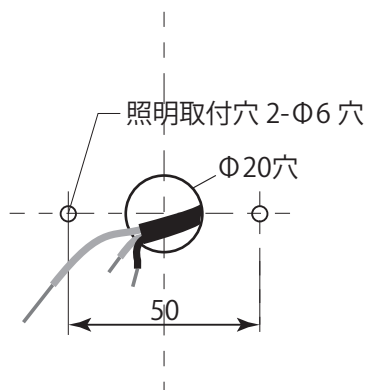
配線用キャップ (カンナキュートに同梱)  
※カッターで十字に切込みを入れてください。

※図はカンナキュート室内



## 3 取付位置を決定し、前壁に電動ドリルで穴をあけます。

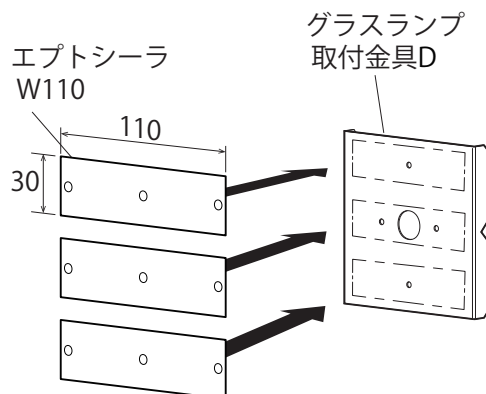
図の寸法を目安にしてください。



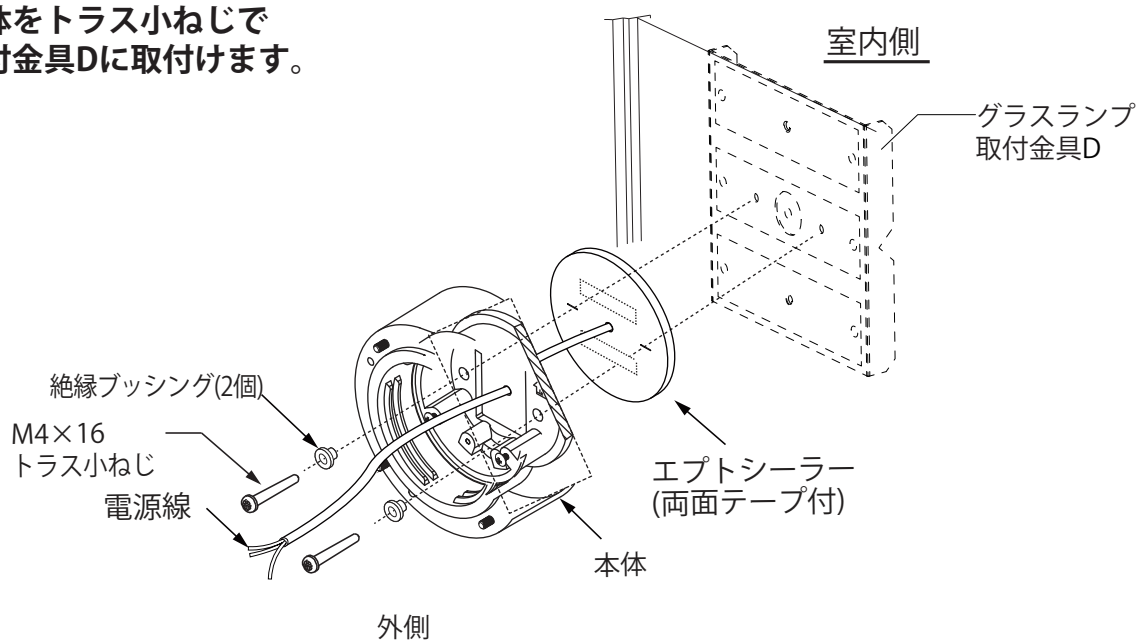
※図は右開き仕様、左側に照明を取付ける場合。

右側に取付けることも可能ですが、扉の開閉の障害にならない位置に取付けてください。

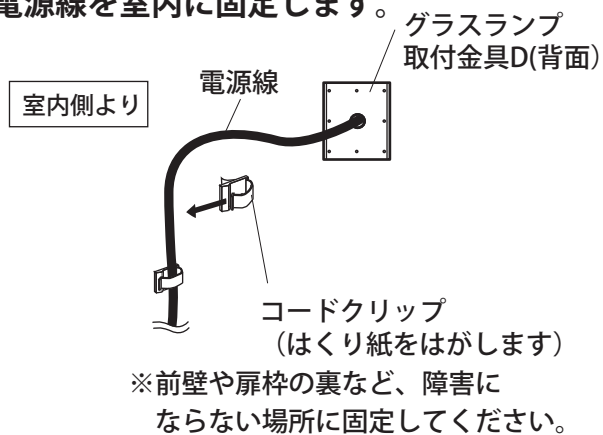
**4** グラスランプ取付金具Dにエプトシーラーを貼ります。



**5** 本体をトラス小ねじで取付金具Dに取り付けます。



**6** 電源線を室内に固定します。

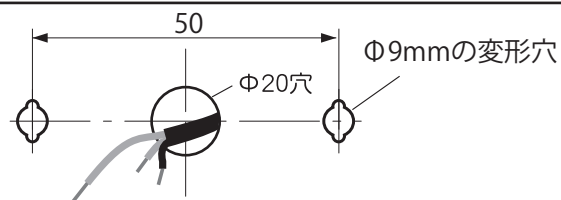


**7**

この後の工程については P4 の項目 5～9 をご参照ください。同様の手順でお取付けいただけます。

## 1 図の寸法を参考に取付位置を決定し、取付面に穴をあけます。

※取付可能位置については各製品の取扱説明書をご参照ください。



## 2 下記の手順を参考に取付面へΦ9mmの変形穴をあけ、ボードファスナーを使用して本体を取付けます。

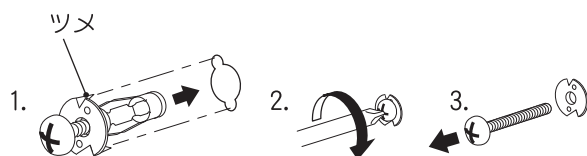
### Φ9変形穴加工手順

1. Φ9mmのドリルで穴をあけます。
2. Φ3.5mmのドリルで穴を上下に広げます。

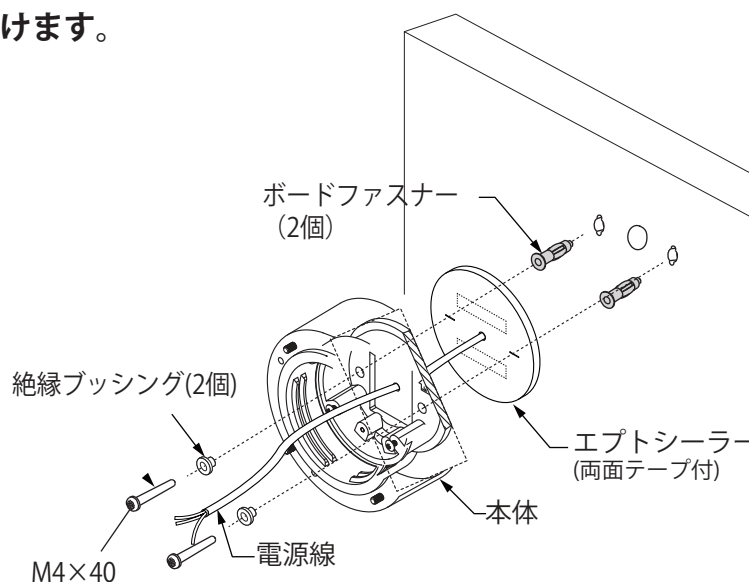
- 1.
- 2.
3. ツメを引っ掛けるための穴

### ボードファスナーセット手順

1. Φ9変形穴にボードファスナーを押し込みます。
2. ドライバーが回らなくなるまで、ねじを締め込みます。
3. ねじを抜きます。



※ツメをΦ3.5穴に引っ掛け、供廻りを防止します

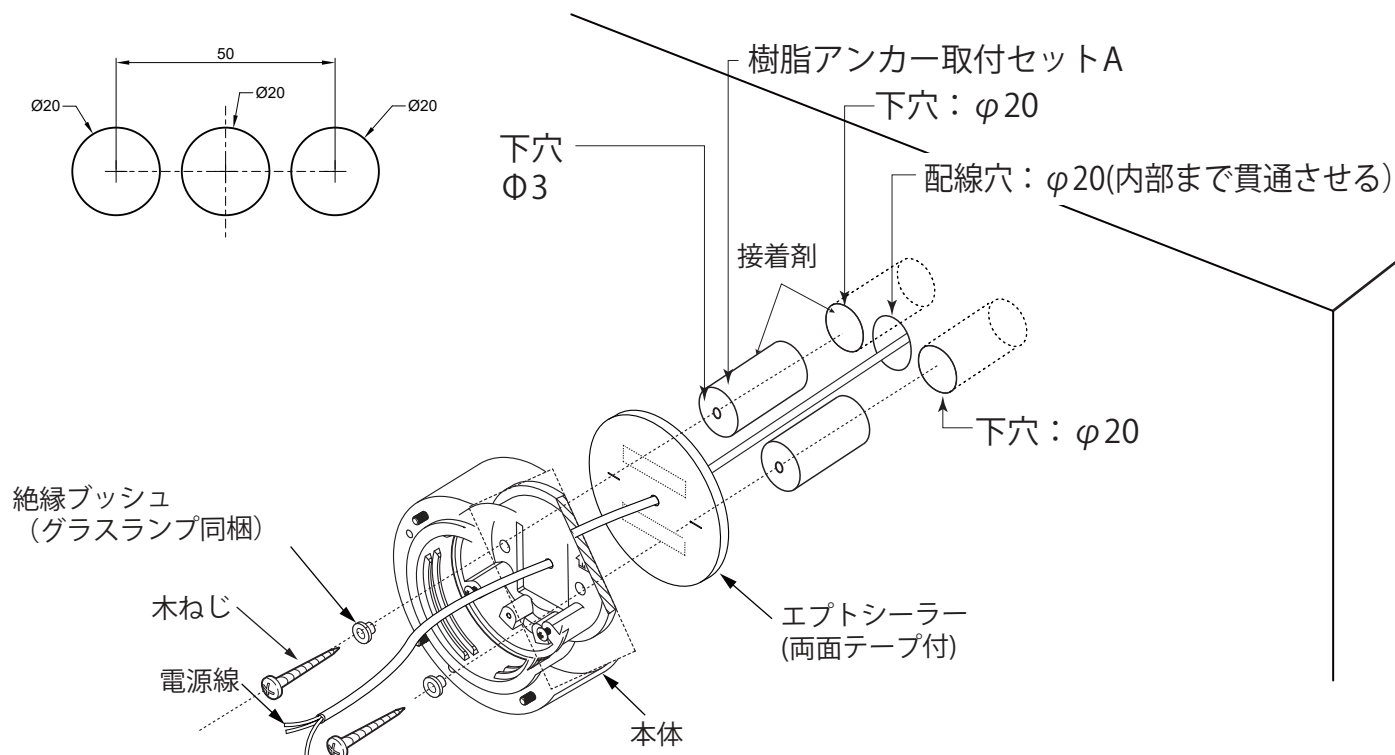


## 3 この後の工程については P4 の項目 5 ～ 9 をご参照ください。同様の手順でお取付けいただけます。



## EPS製品への取付け（ルポを除く）※樹脂アンカーセットを使用します。

### 1 取付可能位置は、それぞれの取付説明書をご覧ください。



- (1) 取付位置の下穴と樹脂アンカーに接着剤を塗り、穴に押し込みます。(押し込み過ぎないように注意してください。)



**発泡スチロール対応の接着剤をご使用ください。**

- (2) 十分に乾燥させてから樹脂アンカーにΦ3の下穴をあけ、ガラスランプを取付けてください。  
詳しい取付方法はガラスランプの取付説明書をご覧ください。

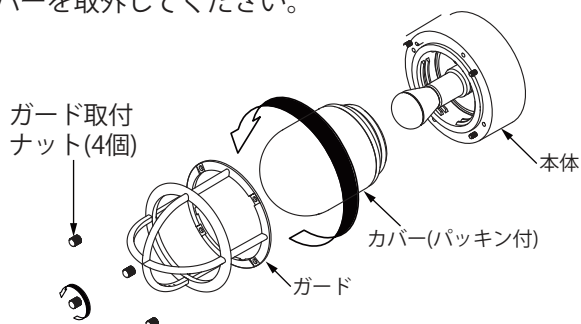
### 2 この後の工程については P4 の項目 5 ～ 9 をご参照ください。同様の手順でお取付けいただけます。

# LED交換方法

**⚠ 警告** 必ず電源を切り、器具とLEDが冷めてから交換してください。感電・やけどの原因となります。

## 1 ガード・カバーを除外す

- ガード取付ナット(4個)を除外し、本体からガード、カバーを除外してください。

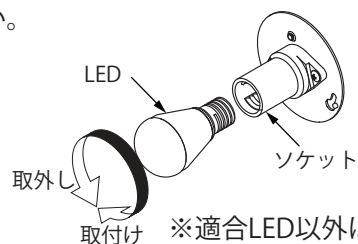


### 警告

LEDは必ず器具表示または本説明書のものを使用してください。表示以外のLEDを使用すると火災の原因となります。  
LEDの取付けが不完全な場合、落下・不点の原因となります。

## 2 LEDを交換する

- 古いLEDを除外してください。
- 新しいLEDをソケットに最後まで確実にねじ込んでください。



- LEDの取付け後、**1**と逆の手順でカバーを取付けてください。(P4の**7**～**9**もご参照ください。)

## ご使用に関して

### 【周囲の影響】

器具の近くで使用すると以下の現象がまれにあります。

- ラジオやテレビ等の音響・映像機器への雑音。
- リモコン機器(シャッター等)のリモコンが動作しにくくなる。
- トランシーバやラジコンのコントローラ等の無線機により器具が点滅する。

※異常を感じた場合は、販売店、工事店、または弊社までお申し出ください。

### 【ご注意】

- 器具に殺虫剤等をかけないでください。変質・変色の原因となります。
- オフライト(ホタル)の付いた壁スイッチには使用しないでください。壁スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。

### ⚠ 警告

LEDを直視するのはおやめください。目に悪影響を及ぼすおそれがあります。

## 点検とお手入れ方法

### 1. 明るく安全に使用するために6ヵ月に1回程度、点検および清掃を行うことをおすすめします。

#### (1)点検項目

- ・ LEDが切れていませんか。
- ・ 正常に点灯しますか。
- ・ 取付面との取付部、各部品の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか。
- ・ 異常な臭い、音、発熱はありませんか。
- ・ カバー(セード)等にひび、割れ、変形等が発生していませんか。

#### (2)清掃 (安全のため、電源を切ってから行ってください。)

器具のお手入れは柔らかい布で軽く拭いてください。

- ・ 汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き、洗剤が残らないように水を含ませた布で2度拭きした後、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- ・ シンナー、ベンジン等の揮発性のものは使用しないでください。

### 2. 異常時の処置

異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または弊社までお申し出ください。  
(部品等の取替えは勝手にしないでください。)

## 保証について

この商品の保証期間は1年です。但し、消耗品は除きます。

## 工事店様へ

- 改造、改変はしないでください。
- 取付け終了後、照明が確実に固定されていることを確認してください。
- 取付け終了後、取付説明書、取扱説明書は御施主様にお渡しください。

〒601-8317 京都市南区吉祥院新田式ノ段町45

TEL 075-681-2891

FAX 075-662-1190

デイズガーデン

株式会社 傳來工房



DSL-IM10  
2025.10A